

平成 24 年 5 月 10 日



平成 24 年度 新エネルギービジネスと社会受容

世話教員：西條美紀（留学生センター教授）

日時： 前期前半集中（5 月 11 日～5 月 23 日）18:30-20:00 全 8 回

場所： 大岡山キャンパス西 8 号館 W833

単位： 1 単位 工学系広域科目 申告番号 99313 （最大履修人数：約 60～70 名）

課題： 出席、レポートの提出

新しい産業・社会の確立には、単なる技術開発だけではなく、多様な視点と社会的な問題解決能力が個人と社会にとって必要となる。今大きな注目をあつめているエネルギーを題材に、最先端の研究を踏まえつつ起業、NPO、自治体の取り組みについて学び、エネルギー政策の転換点に必要とされるコミュニケーションと新たなビジネスについて考察する。

スケジュール：

日付	講師・内容
0. 4 月 12 日(木)	科学技術コミュニケーション論全体ガイダンス(19 日も実施)
1. 5 月 11 日(金)	西條美紀:新エネルギービジネスと科学技術コミュニケーション
2. 5 月 14 日(月)	ゲスト:植田譲(東工大) 太陽光発電とスマートグリッド(仮題)
3. 5 月 15 日(火)	ゲスト:赤井誠(産総研) 今日の新エネルギー情勢(仮題)
4. 5 月 16 日(水)	ゲスト:宮越直樹(原子力学会倫理委員) 原子力発電と技術者倫理(仮題)
5. 5 月 17 日(木)	ゲスト:田中幹人(サイエンスメディアセンター) 科学情報を伝えるハブ(仮題)
6. 5 月 18 日(金)	ゲスト:植木和宏(TMN 北九州)低炭素タウンモビリティ—NPO による社会実験(仮題)
7. 5 月 22 日(火)	ゲスト: 山梨文徳(HySUT):2015 年燃料電池自動車普及開始に向けた HySUT の取り組み
8. 5 月 23 日(水)	ゲスト:井ノ上俊宏(栃木県):自治体による燃料電池・小水力発電導入の取り組み(仮題)

■講義日程の最新情報についてはウェブサイトで告知

<http://sec-titech.jp/>

■最終課題： 新エネルギー「ビジネス」に共通する課題について述べて。論述に当たっては、具体例を複数あげ、そこから共通の課題を述べること。